

題 名	令和 7 年度あま市給食における食物アレルギー対応検討委員会		
日 時	令和 7 年 7 月 9 日(水) 午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 1 0 分		
開 催 場 所	学校給食センター 2 階大会議室		
出 席 委 員	(学 校 関 係 者) 加 藤 優 子 (学 校 関 係 者) 大 崎 優 子 (保 護 者 代 表) 村 瀬 三 恵 子 (学 校 関 係 者) 松 岡 生 千 花 (医 療 関 係 者) 原 修 二 (消 防 機 関 関 係 者) 林 寛 良 (教 育 委 員 会 関 係 者) 鎌 倉 崇 志 (保 育 園 関 係 者) 山 本 正 子		
事 務 局	(学 校 教 育 課) 杉 藤 真 康 (学 校 教 育 課) 家 田 幸 治 (学 校 教 育 課) 河 橋 伸 哉		
傍 聴 人	1 名		
議 題	1 あま市立小中学校及び保育園における食物アレルギー等対応者数の状況について ・・・・・・・・別紙① 2 「あま市給食における食物アレルギー対応マニュアル」の改訂について ・・・・・・・・別紙②、③		
そ の 他	令和 6 年度愛知県内のエピペン使用事例及びヒヤリハット報告事例について ・・・・・・・・ 別紙④		
会議の経過			
【開会時刻：午後 1 時 30 分】			
1 委員の紹介			
2 委員長・副委員長の選出について			
(事務局案) 委員長 加藤委員 副委員長 山本委員 委員からの質疑、ご意見等なし			
承認			
【委員長】	議題（1） あま市立小中学校及び保育園における食物アレルギー等対応者数の状況について		

	事務局説明をお願いします。
【事務局】	別紙① あま市立小中学校及び保育園における食物アレルギー等対応者数の状況の説明
【委員長】	ただいまの説明に対して、質疑・意見はございませんか。
【委 員】	医療専関係者の観点では、食物アレルギーを持つ子どもたちに一定の食品を除去するのではなく、食べられるようにすることが目指されています。 発症経路の主なものは、皮膚からの感染であり、赤ちゃんのアトピー性皮膚炎を通じて食物アレルギーが発症する可能性があります。 牛乳アレルギーに関する試験では、月齢 1 ヶ月から 3 ヶ月間に人工乳を摂取した介入群で、牛乳アレルギー発症率が 0.8 % と、除去群の 6.8 % に比べて低かったという結果が得られました。 この試験結果は 2021 年の論文で示された新しい知見であり、卵に関しても同様に早期の摂取がアレルギーを防ぐ可能性があるとしてされています。
【委員長】	次に議題（2） 「あま市給食における食物アレルギー対応マニュアル」の改訂について事務局説明をお願いします。
【事務局】	別紙②、③ 「あま市給食における食物アレルギー対応マニュアル」の改訂について説明
【委員長】	ただいまの説明に対して、質疑・意見はございませんか。
【委 員】	保護者の方へわかりやすくお知らせするために、別紙 3 70・71 ページの（3） 「代替食を家庭より用意をしていただくことになります」という文面は残していただきたいと思います。
【事務局】	了解。
【委員長】	議題は以上になりますが、その他よろしいですか。
【事務局】	事務局より議題の追加をおねがいします。あま市給食における食物アレルギー対応検討委員会要綱の改訂についてです。 第 4 条には、委員は次に掲げるもので構成すると記載されています。 その中の（6）には、教育委員会関係者とありますが、外部の方から広くご意見をいただける会とするため、教育委員会関係者を委員会の構成メンバーから外し、事務局として位置づけることを提案します。
【委員長】	ただいまの説明に対して、質疑・意見はございませんか。
【委 員】	異議なし。
【委員長】	異議なしの声をいただいたので、来年度へ向けて改訂をお願いします。 以上で、すべての議題を終了しました。これから先は事務局にお返しいたします。
【事務局】	4 その他 令和 6 年度愛知県内エピペン使用事例及び令和 6 年度あま市ヒヤリハット報告事例について事務局から説明をさせていただきます。

【事務局】	別紙④ 令和６年度愛知県内のエピペン使用事例及び令和６年度食物アレルギー対応におけるヒヤリハット事例について説明
【事務局】	ただいまの説明に対して、質疑・意見はございませんか。
【委 員】	愛知県内でのエピペン使用事例の中で、運動誘発によるアナフィラキシーが１０件発生していることが印象的です。運動誘発性アナフィラキシーとは、普段は何もない食物でも、運動によってアレルゲン吸収が増え、結果として重篤なアレルギー反応が生じるケースです。学校給食後に小麦などを食べた後の運動で、アナフィラキシーのリスクがあることから注意が必要です。運動誘発性アナフィラキシーに関しては、小麦アレルギーが最も多く、次いでエビやカニなどの甲殻類が問題となることとされています。
【事務局】	その他意見ありますでしょうか。 なければ、これを持ちまして令和７年度あま市給食における食物アレルギー対応検討委員会を終了させていただきます。
【閉会時刻：午後２時１０分】	